

日本社会情報学会通信

Vol.17 No.3 2002.9.10

日本社会情報学会

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 2-31-24 信田ビル

TEL 03-3795-8511 FAX 03-3795-9911

E-mail jasi@jade.dti.ne.jp

U R L <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi>

理事会報告

【第4回理事会】

日時 平成14年6月13日(木) 17:30~20:00

場所 ジャパンシステム(株) 2階 第一会議室

[出席者] 清原会長、遠藤副会長・学術委員長、根本理事・総務委員長、福田理事・行事委員長、小菅理事・表彰委員長、前田常任理事、川本理事、五藤理事、小向理事、坂野理事、茶谷理事、戸谷理事、廣川理事、廣松理事、村上理事、平林理事・事務局長
一瀬監査役 (出席15+委任20 35/49)

総務委員：武藤副委員長、梅原HP部会長、斉藤委員、大西委員、味水委員

[議事]

1. 第17回全国大会開催準備状況について。

実行委員会(遠藤氏、斉藤氏)より、下記の報告があり、了承した。

大会発表申込状況について、40テーマとほぼ予定通りの申込がある。

プログラムの基本的なセッション(基調講演、特別セッション、発表)について、出演者の交渉状況等が報告され、確定していないセッションについて早急に、次案を考え進めることにする。

2. 委員会報告。

<総務委員会> 根本委員長、平林事務局長

- ・3年間会費未払い会員について、サービス停止、除名について、報告があり了承した。
- ・諸規則を見直しの提案があったが、来年度に検討することとした。
- ・HPの掲載内容、メンテナンス状況が報告され、各委員会は、更に、掲載内容を充実させる努力をする。(ホームページサイトマップ説明)
- ・今年度の収支決算の見通しが報告された。

<行事委員会> 福田行事委員長

- ・今年度の行事予定とテーマ等につき、協力要請がなされた。
- ・現地研究会の予定回数は、難しいとこのことがあり、見直しも必要とのことで、来年度の検討課題とした。

<学術委員会> 遠藤委員長

- ・学会誌の発行は、ほぼ計画とおり発行される見通しである。
- ・投稿論文も、掲載する分は揃っている。

<表彰委員会> 小菅委員長

- ・各賞の推薦状況について、報告があり、現時点では推薦数が少ないので、各理事の協力を要請された。

3. その他、学会運営に関する事項

- ・新入会員の承認。<資料> 新入会者名簿。
- ・日本学術会議への第19期登録終了の報告。

(記 平林)

【第5回理事会】

日 時 平成14年7月23日(木) 17:30~19:00
場 所 東京工業大学 大岡山キャンパス

[出席者] 清原会長、遠藤副会長・学術委員長、小菅理事・表彰委員長、前田常任理事、
五藤理事、荻山理事、松行理事、村上理事、平林理事・事務局長、
一瀬監査役 (出席9 + 委任27 36/49)

総務委員：武藤副委員長、斉藤委員、大西委員

* 議事の前に、第17回全国大会のメイン会場である「デジタル多目的ホール」を下見の見学を行った。

[議 事]

1. 第17回全国大会開催準備状況について。 実行委員会(遠藤氏、斉藤氏)
プログラムについて、各セッションの説明がなされ、了承し、決定した。

・プログラムの印刷、発送等のスケジュール。

開催準備状況について、下記の点につき、説明があり確認した。

・出演者、発表者への参加依頼連絡。

・発表論文集の印刷

・開催予算について、協賛金・広告参加費等の収入を含め、概算予算が示され了承した。

当日の運営について、進め方等の概要が説明がされ、詳細については、次回理事会で確定することとした。

2. 委員会報告。

<総務委員会> 平林事務局長

・学会通信発行スケジュールと原稿依頼。

・諸規則を見直しについて、評議員規則の検討を次年度にする。

・今年度の収支決算の見通しについて、会費収入が90万円マイナスになるが、収支全体では繰越が出来る見通しである。

<行事委員会> 福田行事委員長(欠席)

・今年度の行事予定として、第3回情報政策研究会を9月に予定。

<学術委員会> 遠藤委員長

1) 学会誌について、

・14巻1号の発行は、7月に刊行予定。

・投稿論文は、9本。

・論文執筆要領を一部改正した。HPへ掲載を依頼。

2) 学術委員会所管の表彰審査状況について、学位論文賞、優秀論文賞、論文奨励賞、優秀文献賞等の途中経過の報告がされた。

3) その他、学会発表データベースの移行状況、横断型学会組織への参加の検討、チュートリアル開催の検討等の報告があり、次年度の事業計画で提案することとなった。

<表彰委員会> 小菅委員長

・各賞の推薦状況について、報告があり、表彰委員会を次回理事会前に開催し、推薦提案し決定する。

3. その他、学会運営に関する事項

・新入会員の承認。

・川本理事退任に伴い、後任の理事として、川島祐治氏を推薦することが了承された。

・

(記 平林)

研究会報告

【第84回定例研究会】

- [日 時] 平成14年6月5日(水)14:30~16:30
[会 場] (株)NTTドコモ 会議室 (東京都港区赤坂2-4-5 国際赤坂ビル)
[テーマ] 『電子県庁を目指して』~取り組み事例:施設予約システム等~
講師 静岡県(白畑逸朗氏、今福芳彦氏)

*コメンテーター 廣川聡美(日本社会情報学会理事/横須賀市企画調整部副部長)

電子県庁を目指し、先進的に取り組み、諸課題を克服してきた静岡県の事例を報告戴きました。

行革のトップランナーを目指し、簡素で効率的な行政組織、目的指向型の行政運営による取り組み状況、情報化に対する推進状況等々は非常に参考となる点が多かった。

また、電子行政推進施策について、情報化への考え方、具体的な施策(SDO:しずおかデジタルオフィス、とれるNET:インターネット公共施設予約システム)がより実践的な施策の一つとして報告され、参加者からの熱心な意見交換も行われ有意義な研究会となった。

(記 平林 幹朗)

【第85回定例研究会】

- [日 時] 平成14年7月23日(火)14:30~16:30
[会 場] 東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館7階会議室
[テーマ] 『デジタルネットワークと公共圏
~サイバースペースのポテンシャル~』
[講 師] 干川 剛史(大妻女子大学 助教授)
コメンテーター 松行 康夫(東洋大学 教授)
司 会 五藤 寿樹(聖徳大学 助教授)

まず、J.ハーバマスの公共圏の知見を出発点に、今日的公共圏としての情報流通・実践活動基盤であるデジタル・ネットワーキングについて、その形成過程や展開過程、公共圏としての構造などが報告された。続いて、デジタル・ネットワーキングの実践として、阪神・淡路大震災から三宅島噴火火災における災害救援活動の状況とそこで明らかになった課題が述べられ、それを基にしてインターネットを通じての民・官・学・産・メディア間の連携や「顔の見えない相互通信」に関する問題の指摘、さらには地域コミュニティでの解決策の適用などが報告された。

これに対し、討論の部では、福祉との関連性や、行政とNPOをつなぐインフラ充実化の必要性の指摘、ネットワーキング参加者に対するデジタル・デバインド問題とその解決策などについて、熱心な討論が行われた。

(記 刀川 眞)

【生活情報化研究部会】

主査 福田豊（電気通信大学）

幹事 檜森淑子（未来波ネットワーク） 加藤三省（住友SRI-IT） 佐藤佳弘（武蔵野女子大学）

第18回研究会

〔日 時〕 平成14年4月22日（月）14：00～16：30

〔会 場〕 NTTドコモ プレゼンルーム / 赤坂本社

〔テーマ〕 『生活の中のITシリーズ』

『FORMAで広がる新たなコミュニケーションの可能性』

〔報告者〕 遊橋祐泰（NTTドコモ 法人営業部第一法人営業部 SE担当）

第19回研究会

〔日 時〕 平成14年6月29日（土）14：00～17：00

〔会 場〕 電気通信大学 情報システム学研究所 IS棟

〔テーマ〕 『三鷹市の市民参加協働システムの特徴と課題』

〔報告者〕 1 牧野洋子（第8分科会 「情報政策」コミュニケーション推進委員会 委員長）
（みたか市民プラン21会議準備会メンバー）

2 宮本博（第8分科会 「情報政策」コミュニケーション推進委員会
/ インターネットワーキンググループ）

3 五藤知恵（第8分科会 「情報政策」、分科会事務担当
/ コミュニケーション推進委員会インターネットワーキンググループ）

【中部支部研究会】 和泉潤支部長

〔情報通信が支える保健・医療・福祉のまちづくり〕研究会

第5回研究会

〔日 時〕 平成14年4月4日（木）14：00～15：30

〔会 場〕 愛知県産業貿易館

〔演 題〕 『21世紀の研究課題 ～コンポン研究所の考えていること～』

〔講 師〕 井上憲太（株コンポン研究所 所長）

第6回研究会

〔日 時〕 平成14年6月10日（月）15：00～17：45

〔会 場〕 愛知県産業貿易館

〔演 題〕 『交通からみた福祉のまちづくりについて』

〔講 師〕 磯部友彦（中部大学工学部土木工学科 助教授）

【関西支部研究会】 真田英彦支部長

統一テーマ [ネット情報の活用と管理]

第7回研究会

〔日 時〕 平成14年7月6日（土）13：00～17：15

〔会 場〕 大阪大学 「待兼山会館」

〔研究発表〕

座長：小郷直言（大阪大学）

・「AHP法による情報資産の評価 ～情報セキュリティの観点から～」

発表者：井戸田博樹（大阪成蹊女子短期大学）

・「ネット調達にSCMを適用することの可能性」

発表者：大月正明・岡田勇（岡山理科大学）

座長：安本哲之助（鳥取環境大学）

- ・「個人情報保護を観点としたシステム監査事例～セキュリティ意識に関する一考察～」
発表者：佐藤彩（情報システム監査）
- ・「地方公共団体のコンピュータセキュリティ対策～システム監査のポイント」
発表者：小山正弘（京都電子計算機）
- ・「アウトソーシングの事例とシステム監査の視点」
発表者：深田哲信（富士火災）

【九州支部研究会】 渡部榮支部長

統一テーマ [ネット情報の活用と管理]

第14回定例研究会

[日 時] 平成14年3月29日(金) 14:00～18:00

[会 場] ジャパンシステム(株) 九州営業所

[研究報告] 3件 *詳細支部通信

第15回定例研究会

[日 時] 平成14年8月9日(金) 13:00～18:00

[会 場] 博多全日空ホテル

[研究報告] 3件 *詳細支部通信

「電子自治体推進九州大会」への共催

大会実行委員長 渡部榮支部長

[日 時] 平成14年5月22日(金) 13:00～17:00

[会 場] くまもと県民交流館 パレアホール

☆ 事務局たより ☆

平成14年度も、第17回全国大会、総会を残し、全ての行事が終わります。
この1年の会員皆様のご支援に対し、心より感謝申し上げます。

事務局としても、会員の皆様のご協力を戴きながら、更なる会員サービスの充実を目指し、業務を遂行して参ります。

§ 会費納入のお願い

今年度および過年度の会費がご事情により未納の会員の方へ、再度、ご確認の上、ご納入のほどお願い申し上げます。ご承知のように、本学会の運営は、会費収入で行われております。会費収入が滞りますと、事業運営に多大な影響を及ぼします。

主旨ご理解の上、重ねてよろしくお願い申し上げます。

< 銀行口座 > 。

銀行名 (金融機関コード)	みずほ銀行 (0001)
店名 (店番号)	渋谷支店池尻大橋出張所 (769)
口座番号	1537786
口座名義	日本社会情報学会 会長 清原慶子

* 郵便局ご利用

郵便局 口座番号 00130-6- 110705

加入者 日本社会情報学会 代表 清原慶子

§ 会員名簿について

3月迄に作成し、配布の予定をしておりましたが、下記の事由により、遅れますことをお詫び申し上げます。会員情報の変更会員数が予想以上多く、150名以上となり、9月に名簿の修正と追加をし、改めてご案内させて戴きますのでご了承の程お願い申し上げます。

☆ お詫び

本学会通信の発行が、事務局の事情により、お届けが遅れてしまいました。
深くお詫び申し上げます。

事務局長 平林幹朗